

■発行 自由民主党さいたま市議会議員団 さいたま市浦和区常盤 6-4-4 TEL 048-829-1810・FAX048-833-6665 ■発行責任者 都築 龍太

団長あいさつ

厳寒の候、皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
また、日頃より自由民主党さいたま市議会議員団並びに当会派所属の議員に対しご理解、ご指導を賜り心よりお礼申し上げます。
令和6年6月、9月、12月の定例会において当会派の議員一丸となり市民の皆さまから拝聴したご意見を基に多方面にわたる質疑・要望・審査に臨みました。また、10月には市長に対し令和7年度予算編成に対する要望及び政策提案・提言書を提出し、健全な市政・財政運営を基盤とした市民サービスの向上を強く求めました。自由民主党さいたま市議会議員団は引き続き結束し、市政発展に貢献できるよう努めてまいります。

団長 都築龍太



令和7年度予算編成に対する要望及び政策提案・提言書を市長へ提出(令和6年10月)

令和6年6月定例会 第21代 帆足和之議長 所信表明より

令和6月定例会にて議長に帆足和之議員(自由民主党さいたま市議会議員団)と副議長に西山幸代議員(立憲民主・無所属の会さいたま市議団)が選出されました。

市民福祉の充実、そして、子どもたちや若い世代の人々が住み続けたいと思える魅力あるまちづくり、地域経済振興やスポーツ、文化、芸術の継承と発展について熟慮を重ね、さいたま市議会議員としての職務を全うするとともに、円滑で公正公平な議会運営を進め、市政発展のため責務を果たしてまいります。



令和6年6月定例会 一般質問より 岩槻区 新井 森夫 議員

3市をまたぐ都市計画道路東川口駅越谷線の速やかな整備を

Q: 事業着手に向けた現状と市の見解を伺う。

A: 東川口駅越谷線は、川口市東川口駅周辺から岩槻区を通り越谷市の国道4号までを結ぶ都市計画道路で、本市域の延長は約240メートルである。川口市内の約660メートルの区間で整備が完了し、岩槻区及び越谷市内の区間は未整備となっている。「さいたま市道路網計画」において、本市の将来必要な道路網として位置づけがあり、都市計画は存続しているが、「さいたま市道路整備計画」には位置づけがないことから、整備時期は未定である。3市をまたぐ都市計画道路であることから、令和4年度より協議を実施しており、今後も整備に向け課題整理や整備手法等の協議を行ってまいります。



令和6年6月定例会 一般質問より 南区 津和野 眞佐子 議員

未着手の土地区画整理地区、地域性に応じたまちづくりを

Q: 土地区画整理事業が長期未着手である東浦和地区および周辺地区について、地域特性に応じたまちづくりを進めるべきと考えるが、現状と今後の見解を伺う。

A: 東浦和地区は都市計画決定から56年間、事業化に至らず、その必要性や実現性が低下しつつあるほか、都市計画制限の長期化などの問題も生じている。今後は、土地区画整理事業によらないまちづくりへの転換を視野に、地区特性に応じたまちづくりに向け、東浦和地区および周辺地区の関係自治会との意見交換を7月から9月までに実施していきたい。併せて交通課題を含む地域課題などを幅広く把握していく。



令和6年9月定例会 代表質問より 桜区 土橋 勇司 議員

未来を担う子どもたちのために学校・家庭・地域の更なる協力関係強化を

Q: 多様な価値観がある現在、学校は家庭や地域とどのように連携していくのか。学校内においては管理職だけではなく、教職員全員の理解が必要だと考えるが見解を伺う。

A: 子どもたちの育成には、三者連携の在り方を基盤に、学校と地域連携・協働するための組織的、継続的仕組が不可欠であり、その連携の形がコミュニティ・スクールであると考えている。学校運営協議会は、学校・家庭・地域が現状や課題を共有し、学びの実現を目的に話し合い、三者の役割を明確にして協働していく仕組みである。連携のためにも教職員研修、市民向け広報誌の発行等、周知強化を図り、理解の輪を広げ、地域の夢であり宝である子どもの育成に全力で取り組んでまいります。



令和6年9月定例会 代表質問より **南区** 萩原 章弘 議員

一灯点滅式信号の撤去に伴う交通安全対策の強化を

Q：南区内の一灯点滅式信号機が撤去されると聞いたが、市内の一灯点滅式信号機の設置状況は。南区内の該当箇所には付近に公園や通学路もあり、代替の交通安全対策が必要と考えるが、市の見解を伺う。

A：一灯点滅式信号機は、市内に34基設置されている。警察庁の指針に基づき、一時停止などの対策で代替可能な場合は、撤去を検討するものとされ、今年度10基が撤去予定だ。南区内の信号機撤去に当たっては、交通管理者からの申し出により現場診断を合同で実施し、安全対策の検討を行った。路面標識や狭さくの設置、通過交通抑制や速度抑制を目的に物理的なデバイスを設置するゾーン30プラスといった対応策が考えられ、交通管理者や教育委員会などと協議しながら検討していく。



令和6年12月定例会 一般質問より **北区** 伊藤 仕 議員

業務委託における人件費措置の見直しと公契約条例制定の検討を

Q：建物清掃業務など人的労働が中心となる業務について、積算ガイドラインの定めは適切に活用されているのか。また、適正な最低制限価格の見直し、人件費に対する意識付けを徹底し、公契約条例制定にも向き合う必要があると考えるが見解を伺う。

A：本年9月末、人的労働が中心となる業務委託契約の積算について、ガイドラインを活用し、参考見積による委託料積算の場合においても直接人件費などの費用構成を確認、最低賃金を下回らないよう精査する等適正な価格設定や労働条件の確保に配慮すること、令和7年度当初予算要求に当たっても留意するよう全庁へ通知した。引き続き、最低制限価格制度の見直し、最新の労務単価を用いた積算を行うよう周知徹底する。公契約条例については意見が様々だが、人件費に対する適切な意識付けに繋がりと考え、他都市の公契約条例等も確認しながら検討を進め、措置を講じてまいる。



令和6年12月定例会 一般質問より **南区** 桶本 大輔 議員

さいたま市文化センター、駐車場の利便性・安全性向上を

Q：文化センターの大規模公演等にもとない周辺道路の渋滞が発生している。また、大型バス専用スペースがないため周辺道路に停車することもあり、小中学生が来場する際の乗降車が危険だという声も多い。現在の地上駐車場から立体駐車場を整備することで渋滞緩和に寄与し、安全も確保できると考えるが、今回の中規模修繕において実施することはできないか伺う。

A：立体駐車場の設置については、新設又は増設に該当するため、別途の工事として行うことは可能。今回の中規模修繕の範囲内で対応することは難しいが、今後、来館者の車両による周辺道路への影響が発生しないよう、車両混雑の要因等を研究し、運用を含め検討する。



自由民主党さいたま市議会議員団

※ご意見等はお近くの議員又は関連する委員会若しくは会派役職の議員にお聞かせください。

浦和区選出 **青羽 健仁**
常任委員会
●保健福祉
特別委員会
●市庁舎等整備検討
●議会改革推進
●決算

岩槻区選出 **新井 森夫**
常任委員会
●まちづくり (副委員長)
特別委員会
●地下鉄7号線延伸 (委員長)
●決算
●議会運営

北区選出 **伊藤 仕**
常任委員会
●文教
特別委員会
●大宮駅GGS化構想
●予算

南区選出 **桶本 大輔**
常任委員会
●まちづくり
特別委員会
●議会改革推進 (委員長)
●政治倫理 ●予算
●議会運営

緑区選出 **都築 龍太**
常任委員会
●市民生活
特別委員会
●大都市行財政 (委員長)
●大宮駅GGS化構想

南区選出 **津和野 眞佐子**
常任委員会
●総合政策
特別委員会
●市庁舎等整備検討
●公共交通 ●予算
●議会広報

桜区選出 **土橋 勇司**
常任委員会
●総合政策 (委員長)
特別委員会
●大都市行財政
●公共交通

南区選出 **萩原 章弘**
常任委員会
●文教
特別委員会
●地下鉄7号線延伸
●決算 (委員長)

浦和区選出 **帆足 和之**
常任委員会
●市民生活
第21代
さいたま市議会議長
議会広報
編集委員会委員長